

～開かれた議会を目指して～ 市民と議会の意見交換会



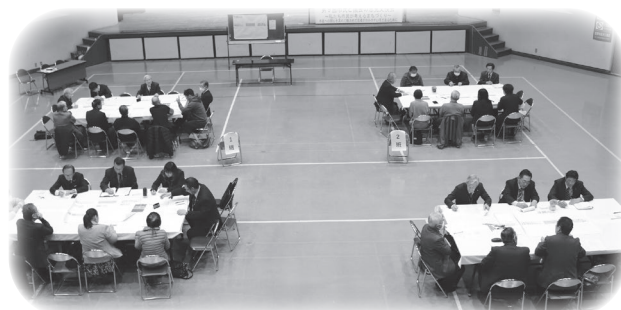
市民と議会の
意見交換報告書

通算9回目となる「市民と議会の意見交換会」を令和8年3月15日(日)午前と午後の2回、白石市中央公民館を会場に開催しました。

今回も「私たち市民が考えるまちづくり」のテーマに沿って、4つのグループに分かれて、ワークショップ形式により意見交換会を行いました。

延べ32人の市民の皆さまの参加により、多くの貴重なご意見をいただくことができました。

いただいたご意見の一部をご紹介します。



意見交換会の様子

テーマ《私たち市民が考えるまちづくり》 ～市政への関心を高めて魅力的で若者が住みやすい市であるために～

◆総合的な意見のまとめ◆

- ①生活の利便性の向上、観光による市の活性化
→生活基盤の改善が若者にも高齢者にも共通のニーズである
- ②若者定住のための手厚い支援
→安定した収入が得られる雇用創出、子どもや女性に配慮した出産・子育てしやすい環境づくり
若者が地域とのつながりを実感できるコミュニティの形成
- ③市政への信頼のために議員との対話は必要不可欠
→市政への信頼は、対話の量と質で決まる

まちづくりの実施可能なアイデア

★交通の充実を求める → 市民バス「きゃっするくん」の利便性向上、交通空白地域への対応を求める声が多く寄せられた

【主なご意見】

- ・「きゃっするくん」利便性の向上・・・便数増加、待ち時間が長く利用しづらい
- ・デマンド型交通の導入事例を研究してほしい
- ・郊外地域の交通環境改善が必要・・・中核病院への通院手段の確保

★公共施設をもっと利用しやすく → 若い世代が集まりやすい環境整備を望む

【主なご意見】

- ・図書館や公民館を使いやすく整備する・・・Wi-Fi環境整備、予約の簡素化も
- ・高校生や子どもたちが利用しやすい場所にする
- ・休止・廃止される公共施設の速やかな活用・転換
- ・施設は造って終わりではなく、いかに維持し、活用するかが大事

★観光振興の強化 → 観光資源を生かし、交流人口増加につなげるべき

【主なご意見】

- ・白石城を起点とした観光施策を展開・・・観光バスが入りやすい道路整備が必要
- ・観光案内板をわかりやすく整備してほしい
- ・観光大使佐藤三兄弟の来白による観光客・移住者の増加につなげる
- ・情報発信の強化(SNS等)